



平成28年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 大村 浩次
 (JASDAQ・コード8889)
 問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩
 T E L 03-3231-8020

業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

平成27年10月29日に発表いたしました平成28年9月期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)の業績予想につきまして、通期の予想を修正いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正

平成28年9月期通期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	2,700	2,300	1,400	79.01
今回発表予想(B)	37,380	2,480	2,060	1,650	113.47
増減額 (B-A)	△1,620	△220	△240	250	
増減率 (%)	△4.2%	△8.1%	△10.4%	17.9%	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	37,270	2,407	1,682	△3,666	△33.0

(2) 個別業績予想の修正

平成28年9月期通期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,900	900	500	300	16.93
今回発表予想(B)	3,870	960	480	660	45.38
増減額 (B-A)	△30	60	△20	360	
増減率 (%)	△0.8%	6.7%	△4.0%	120.0%	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	4,275	1,309	2,790	3,951	223.02

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

連結売上高につきましては、①主に斡旋事業の直営店における掲載物件情報の厳格化対応等による売上計画の未達成、並びに、②プロパティ・マネジメント事業の管理戸数について、売上高に大きな影響を生じるサブリース戸数が、平成27年10月29日付にて公表いたしました「中期経営計画」比で減少したことにより、1,620百万円減少の

37,380百万円となる見込みです。なお、前述のサブリース戸数は中期経営計画比で減少したものの、賃貸管理戸数は増加し、管理戸数合計で計画対比2,041戸の増加となっております。

営業利益につきましては、主に前述の直営店の売上高の減少により、営業利益が220百万円減少の2,480百万円となる見込みです。

経常利益につきましては、主に営業利益の減少により、240百万円減少の2,060百万円となる見込みです。

当期純利益につきましては、主に、保有資産の一部売却に加え、グループ組織再編や業績の状況等を考慮し、今後の税効果スケジュールを見直した結果、当第4四半期の法人税等調整額が△392百万円(同等額の繰延税金資産の計上)となり、250百万円増加の1,650百万円となる見込みです。

(2) 個別業績予想

営業利益につきましては、売上高の減少があるものの、経費削減等により、60百万円増加の960百万円となる見込みです。

当期純利益につきましては、前述のとおり、今後の税効果スケジュールを見直した結果、当第4四半期の法人税等調整額が△464百万円(同等額の繰延税金資産の計上)となり、360百万円増加の660百万円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因等により、上記に記載した予想数値と大きく異なる可能性がある点にご留意ください。

以 上